

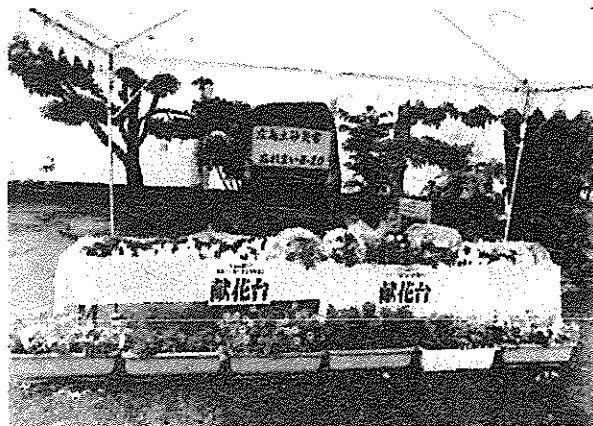
令和元年 11月8日  
 第36号  
 発行  
 梅林学区社会福祉協議会  
 安佐南区 緑井6-29-28  
 Tel No. 876-2365  
 編集・広報部

## 8.20 広島土砂災害 供養祭

梅林学区 (梅林小学校)

令和元年 8月20日 (火)

5年前の広島土砂災害を思い起こさせるような雨の中、梅林小学校の慰霊碑の前に参列者70名が集い、9時より犠牲者の皆様のご冥福をお祈りして黙祷を行い、梅林学区自主防災会連合会菅原会長の式辞、知事・松井市長の追悼の言葉に続き関係者の皆様が献花をされました。5年の節目という事もあり、ご遺族の参列も多くありました。砂防堰堤の建設も順調に進んでおり、長束八木線の避難道路、地中に設置される雨水渠の建設工事も集中復興期間には完成の予定です。多くの犠牲と多大な被害を忘れることがないように永遠に引き継いで防災の取り組みをみんなで一緒に考えていきましょう。



上組 令和元年 8月20日 (火)

松井市長、海徳市議、杉山区長をお迎えして18時30分より「8・20 豪雨土砂災害犠牲者慰霊せんこう花火会」を行いました。開式まで降っていた雨が止み、予定通り行うことができました。今年は昨年と少し場所を移動して、新しく整備された299 溪流堰堤下広場を会場としました。今回は新しい試みとして国土交通省の協力を得て、砂防ダムのパネル展示を行いました。また、広島豪雨土砂災害対策推進室長の江角信良様より砂防ダムの役割や工事の内容の説明をしていただきました。約30分の式典の後、二度とこのような災害が起きないように祈念すると同時に5人の犠牲者に対し慰霊のせんこう花火会を行いました。



八敷 令和元年 8月20日 (火)

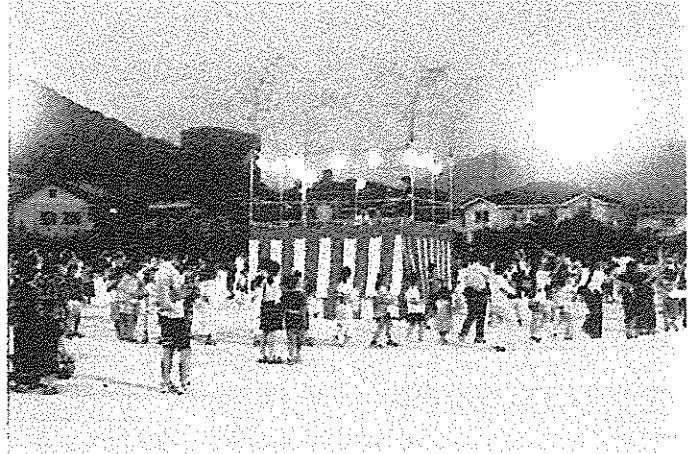
広島土砂災害から5年目を迎えました。八敷第8公園では、松井市長・海徳市議・杉山区長の参列を頂いて、19時から供養祭が行われました。一日中雨が降ったり止んだりの天候でしたが、供養祭の時は雨も降らず約170名が参列して、災害で亡くなられた人々を偲びました。



## 第38回梅林学区盆踊り大会

令和元年8月3日(土) 開催(梅林小学校)

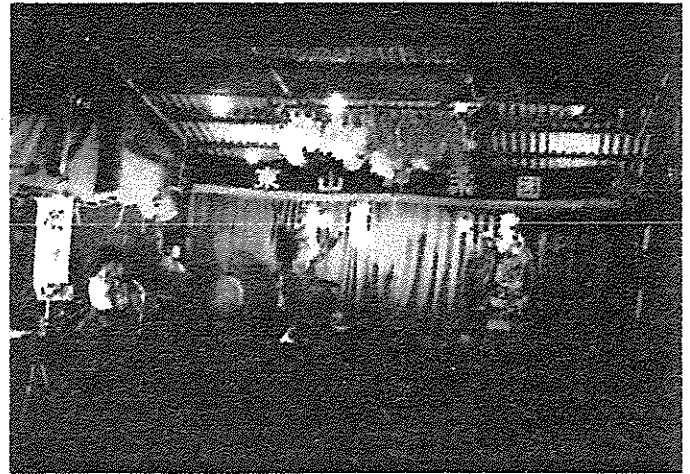
今年も蒸し暑い夏の夜、19時から相本実行委員長の開会あいさつに続いて前後半2部構成の盆踊り大会が始まりました。曲名として「炭坑節」「ホームラン音頭」「忍たま音頭」、新曲・新踊りとして「ズンバ音頭」「ドンパン節」と計5曲、また、PTA・子ども会等の協力で売店も設営され、600名を超える住民の参加があり、21時前からは大抽選会(有料)も始まり楽しい一夜を過ごしました。



## 貴船神社(八朔祭)

令和元年8月31日(土) 開催

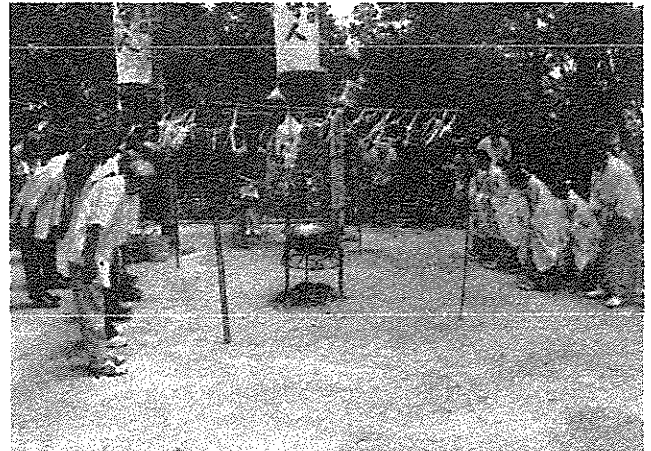
今年も8月最終土曜日、18時から恒例のお祭りが行われました。秋雨前線の影響による長雨で開催が心配されましたが、「水の神」のおかげで、雨も止み、無事開催することができ、当番氏子の山手町内会の皆様も安心されていました。18時より巫女舞神事が始まり、19時より北広島町石井谷地区東山神楽団を迎え、5演目の奉納神楽を舞っていただき、多くの住民が楽しんでおられました。また、参道には夜店も出て子どもたちで賑わっていました。



## 山王神社大祭

令和元年9月7日(土)~8日(日) 開催

昨年は雨でしたが、今年は真夏のような晴天に恵まれ、前夜祭の18時30分からは演芸大会で盛り上がり、本祭では福引大会、子ども相撲、湯立て神事、巫女舞奉納、玉串奉奠と無事に済ませることができました。



## 子育てサロン梅林

令和元年9月13日(金)

子育てサロンは子育てをしている保護者やそのお子様が同じような仲間と交流できる憩いの場です。1月・8月を除く毎月第2金曜日に「佐東老人いこいの家」で開催されています。今回は2名の保健師さんと民生委員他9名のボランティアのご協力を頂き、「歯磨き指導」や「悩み事相談」等が実施されました。

先月が休みという事もあってか、通常20組程度の参加ですが今回は27組55名のお母さんと子供さんが参加されました。今回は、生後2~3か月の子供さんも多く参加され、敷物の上をハイハイする赤ちゃん。絵合わせやボール遊び等に興じる子供さんを見守りながら楽しそうに会話を交わされるお母さんなどの光景が見られ、幼児虐待などの暗いニュースが後を絶たない中、「皆でこの子たちを元気な良い子に育てましょう」。そんな、ほのぼのとした幸せを感じる空間でした。



## 共同募金

令和元年10月1日(火)

民生委員、児童委員、社協役員(16名)が西村ジョイ及びゆめタウンmart八木にてのぼり旗を立てて、募金箱を持ち、買い物に来られた皆さん方に声掛けをして募金活動が始まったことをアピールされました。共同募金の歴史は1947年(昭和22年)に「国民助け合い運動」として始まり、第1回目には6億円(現在貨幣に換算すると1200億円)が集まりました。現在では「社会福祉法」に定められた地域の推進を目的に民間団体の支援・地域の様々な福祉活動を支援しておりますので皆様のご協力をお願いします。当日の募金金額は42,976円でした。ご協力ありがとうございました。



## 八敷三世代交流会

令和元年10月6日(日)

佐東公民館体育室

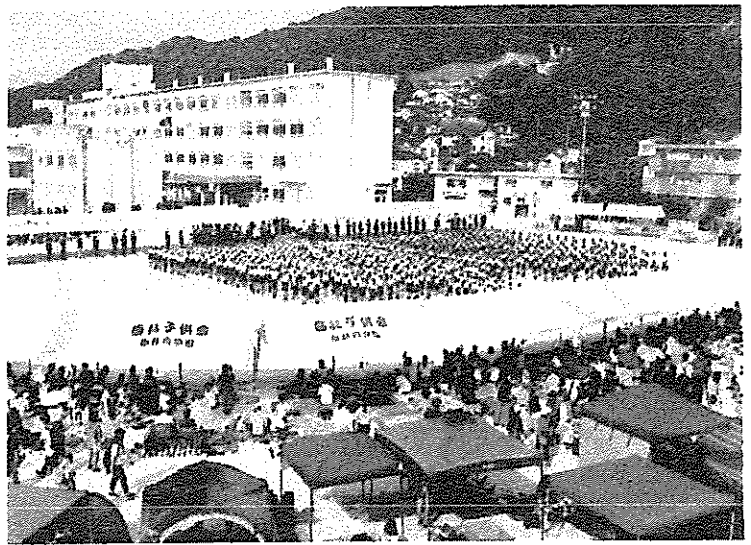
過去4年間はウォーキングを実施してきましたが、今年からは参加者がより楽しめるようにと軽スポーツ、ゲームを実施しました。スポーツセンターの指導員の準備体操指導から始まり、源平玉入れ、面白リレー、ディスクッター、マグダーツなどのゲームに3歳から86歳までの老若男女80名が参加し、けが無く楽しい時間を過ごしました。



## 第39回梅林小学校秋季大運動会

令和元年9月28日(土)

予報では心配された天気も絶好の運動会日和に恵まれて、682名の児童の皆さんがグラウンドにてスローガンの「仲間と協力 自分の成長を見せろ」と日頃の成果を披露してくれました。校長先生、児童代表の挨拶に5年前の広島土砂災害のことが話されて、皆さんの心の中に刻み込まれているなと感じました。敬老席も満席状態で子供たちに熱い声援を送っておられました。テント席も満席・持参のテントで校庭が埋め尽くされて、子供さん、お孫さんの応援に皆さんが駆け付けられて大いに盛り上がった大運動会でした。



## 宇那木神社秋季大祭

令和元年10月26日(土)～27日(日)

今年は各地で観測史上最大級といわれる台風と豪雨による河川決壊で多くの家屋が浸水し大変な被害が連日伝えられる中、当地区は幸いにも好天に恵まれ恒例の宇那木神社の秋季大祭が挙行されました。

祭典に花を添える「巫女舞」と「神楽」の奉納は緑井地区内の5部落が持ち回りの仕来りで今回は松原地区の担当で行われました。

26日は18時からの「お湯立て祭り」から始まり、続いて12名の巫女による神事、巫女舞の奉納があり、19時半からは北広島町の「菊屋形神楽団」の奉納神楽は23時過ぎまで続き、最後に神楽団と観客と一緒に神殿に向かい「二礼二拍手一礼」の拝礼を行い行事を納めました。

27日は13時より神事、巫女舞の奉納、そして14時には松原地区による本神輿の奉納、続いて5地区からの神輿の奉納が行われ、最後に15時より神社総代さんと12人の巫女さんにより「福餅まき」を行い全ての日程を終了しました。



## 一人暮らし高齢者の方への「年越しソバ」を

恒例の年末の年越しソバを民生委員児童委員の協力を得て、12月29日(日)に一人暮らしの高齢者宅にお届けします。年越しソバを食べて少しでも元気な気持ちになって新年を迎えられることを願っています。